

(別紙様式2)

令和7年度 学童クラブ待機児童対策計画

区市町村名

目黒区

令和7年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

246人

1 学童クラブの待機児童が発生している原因

共働き世帯の増加により、学童保育クラブの申請需要が高まり、申請数が増加傾向のため。

2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

(1) 方針

放課後の居場所づくりとして、ランランひろば（放課後子ども教室事業）や、ランドセル来館を推進するとともに、小学校内学童保育クラブ（放課後児童健全育成事業）の定員拡大を推進する。併せて、ベビーシッター利用支援事業（就学児（小学1～3年生）への対象拡充）を活用する。

(2) 具体策

全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を経験できる居場所を提供することにより待機児童を解消する。そのため、実施期間、実施時間を拡大したランランひろばの更なる利用促進を促す。
併せて、ベビーシッター利用支援事業を活用し、就学児（小学校1～3年生）のベビーシッター利用に対する補助を行う。

3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

実施期間、実施時間を拡大したランランひろばの更なる利用促進を促すことで、放課後の居場所としての選択肢が増えることにより、児童、保護者の利用方法に応じた居場所を選択することができる。

4 これまでの推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生児童数	10137	10069	10030
増減	-	(68)	(39)
登録児童数	2270	2387	2504
増減	-	117	117
待機児童数	112	114	214
増減	-	2	100

5 今後の見込

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計	
小学生児童数	9991	9876	9680	9371		
増減	(39)	(115)	(196)	(309)		
申込児童数	2984	3165	3099	3014		
増減	-	181	(66)	(85)		
登録児童数	2550	3063	3080	3014		
増減	46	513	17	(66)		
確保策の手法 (当該年度に新規で実施する手法)	ベビーシッター利用支援事業（就学児拡充） ランランひろばのサービス拡大（実施期間・時間の拡充等）	小学校内学童保育クラブ定員拡大（令和8年4月）16施設 ランランひろばの広報活動及び利用促進（継続） ベビーシッター利用支援事業（就学児拡充）	学童保育クラブ定員拡大（令和9年4月）1施設 （仮）向原住区センター児童館学童保育クラブの改築整備による定員の拡大（令和9年9月） ベビーシッター利用支援事業（就学児拡充）	ベビーシッター利用支援事業（就学児拡充）		
待機児童数	246	55	9	0		
増減	32	(191)	(46)	(9)		(214)